

令和4年第10回久米島町議会定例会一般質問

令和4年12月12日～12月14日

令和4年第10回12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
1	翁長 学	1.産業振興について	令和4年12月12日(月)
		2.路線バス運営について	
2	幸地 猛	1. 所信表明にある人口減少対策について	令和4年12月12日(月)
		2. 久米島町学校規模・配置適正化基本方針の策定について	
		3.風の帰る森プロジェクト	
3	盛本 實	1. 久米島町制施行20周年の節目における政策宣言について	令和4年12月12日(月)
		2. 観光資源のインフラ整備について	
		3.本町における基幹的な道路の整備について	
		4. SDGsの取り組みについて	
4	棚原 哲也	1. 津波避難場所の確保について	令和4年12月12日(月)
		2.イービーチ南側海岸に建設されているトイレ、他構築物について	

令和4年第10回12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
5	宇江原 総清	1.鳥島射爆撃場と政治	令和4年12月13日(火)
		2.バーデハウスについて	
		3.真泊の避難道路について	
6	富永 肇	1.離島留学制度及びじんぶん館について	令和4年12月13日(火)
		2.イベント、行事及びスポーツ大会、キャンプについて	
		3.風の帰る森について	
7	真栄平建正	1.新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について	令和4年12月13日(火)
		2.産業振興について	
		3.住民サービス向上について	
8	新垣 幸子	1.ウミガメと漁業の共存について	令和4年12月13日(火)
		2.松くい虫の被害について	
		3.公立久米島病院の敷地内の管理について	
		4.生理の貧困について	

令和4年第10回12月定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問日程
9	東江 浩明	1.児童生徒在籍数減少に伴う小学校統廃合について	令和4年12月14日(水)
		2.堆肥センターの現在の状況と今後の活動体制について	
10	赤嶺 秀徳	1.漁港整備について	令和4年12月14日(水)
		2.予算について	
		3.横領事案について	
		4.空調設備について	
11	喜久里 猛	1.千歳橋～小港橋間の間知ブロックと道路の改修について	令和4年12月14日(水)
		2.阿里地区歩道について	
		3.漁民及び釣り客の釣果物の割り当てについて	
12	喜久村 等	1.支援事業について	令和4年12月14日(水)
		2.本庄池について	

令和4年12月 議会 一般質問

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
12	翁長 学	1.産業振興について	本町には、獣医師として開業医及び共済獣医師がいます。特に共済獣医師が多忙であり、改良組合からも獣医師の増員が要請されているが、進展があったか伺う。	町長	令和4年9月20日、沖縄県農業共済組合へ獣医師の増員について要請を行っております。内容については、「増頭による診療件数の多さから過重負担による獣医療サービスの不足が生じ、十分な医療体制が困難となっている。このため、畜産農家の不安や生産・増頭意欲の減退など畜産振興に影響を及ぼしていることから、派遣獣医師を増員すること。」で要請書を提出しております。沖縄県農業共済組合からは、次年度から派遣できるのか検討するとの回答があり、現在においても増員に向けて調整しているところであります。	産業振興課
		2.路線バス運営について	町民の方から路線バスが運行してなかったと苦情があった。また、子ども議会からも質問があり今後の路線バスの運営の方向性を伺う。	町長	ご指摘の苦情につきましては、代替え運転手との連絡ミスが原因で発生しております。今後このようなことがないように、運転手への指導を徹底し、改善を図ってまいります。 路線バスについては、町民や来島者の必要不可欠な移動手段であり、今後免許証返納に伴い利用者が増加していく可能性もございます。町民や来島者が利用しやすい路線やダイヤを検討していくとともに、本来、一般乗合旅客運送事業は民間が行う事業であるため、利用者のサービス向上を図る上でも、本町の路線バスを担っていただけの民間事業者を模索しつつ、快適な移動手段を確保するため関係機関と連携して取り組んでまいります。	商工観光課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
13	幸地 猛	1. 所信表明にある人口減少対策について	(1)人口減少を解決するための施策を総合的・多角的に連帯することとしているが、その具体的な取り組みについて (2)久米島町の移住・定住との関連について	町長	(1)人口減少問題は、ほとんどの自治体が抱える問題となっており、久米島町の取組としては、第2次総合計画に掲げる施策を推進し、後期基本計画で掲げた目標値に近づけるよう取り組んでいるところです。 (2)移住定住施策については、第2次総合計画において施策の柱4-4に位置付けられています。	企画財政課
		2. 久米島町学校規模・配置適正化基本方針の策定について	学校規模・配置適正化について (1)検討委員会の設置について (2)町民アンケート等について (3)保護者、幼稚園、保育園の保護者、地域との意見交換等について (4)久米島町公共施設等総合管理計画との関連について (5)学校の跡地利用等について (6)教員住宅との関係について	教育長	(1)から(3)については、久米島町学校規模・適正化基本方針の策定に向け、現在、設置要綱等の作成や素案の資料作成を進めており、町民アンケートや説明会についても実施する方向で考えております。 (4)久米島町公共施設等総合管理計画の個別計画として策定を行った「久米島町学校施設等長寿命化計画」については、関連計画として方針策定を行う予定となっております。 あくまでも規模や配置の適正化を図る方針となることから(5)の「跡地利用」及び(6)の「教職員住宅」については、関係課と連携し検討してまいります。	・教育課 ・企画財政課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3.風の帰る森プロジェクト	「里山をつくる、ひとを育む、異文化交流する」をコンセプトに、民間事業者が自ら予算を確保し事業を展開することとしているが、現在の目的では課題が多いため、方向性の見直しが必要であるとしている。 新年度に向けて町の方向性について伺う。	町長	平成29年度に策定された風の帰る森プロジェクト基本計画では、「子どもの未来を育み次の世代へきちんとバトンを渡す」ため、「里山をつくる、人を育む、異文化交流をする」をコンセプトに事業を推進してまいりました。 しかし、現在の利用状況は福祉事業の学童保育が主事業となり、寄付者が思い描く町内外の子供たちの交流や保養ができていない状況となっております。 新年度に向けては、子どもたちの交流を主事業とした新たな管理者について公募を行ってまいります。	プロジェクト推進課
2	盛本 實	1. 久米島町制施行20周年の節目における政策宣言について	町制施行20周年を迎えるに当たり、町民と共に喜びを分かち合っている所であります。さて、この20周年の節目の年は単に祝賀モードに浸っているばかりいる場合ではないと思います。そこで提案ですが、今後20年を見据えて町民に対して強力なメッセージを発信する必要があるのではないかと思います。例えば1例として、久米島観光元年と位置付け“久米島町観光立町”宣言等々について伺います。	町長	節目を契機にことを起こすことはとても重要であると認識しています。観光振興については、コロナ禍からの回復に向けてとても良いタイミングですので、ご提案のございます宣言等含め取り組んでまいります。	・企画財政課 ・総務課 ・商工観光課
		2. 観光資源のインフラ整備について	本町の観光地は、まだまだ未整備な箇所が多くあります。例えばイーブビーチ砂州の回復、畳石護岸のバリアフリー化、“鳥の口”駐車場の整備、“タチジャミ”の整備、“熱帯魚の家”駐車場、イーブ地区駐車場整備、“阿嘉のひげ水”の復活等々について、その対策について伺います。	町長	本町の観光地は、島の良いところを見出し、島の見どころとして、これまでに様々な事業で整備してきた箇所や新たに観光地となった箇所等、現在に至っております。当初整備された箇所も経年による不具合や新たな課題等について要望や要請もごございますが、なかなか対応できていないのが現状です。引き続き関係課と連携を図り、財政状況等を勘案し検討してまいります。	・商工観光課 ・建設課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3.本町における基幹的な道路の整備について	本町内に存する県道について、歩道の未整備や車道路面のクラックや凸凹が多く見られ町民及び観光客に不便さを与えている。その対策について伺います。	町長	県道の歩道未整備箇所については、用地取得が難航し未整備となっている箇所があります。路面等の修繕については、県は把握に努めており、予算の範囲内で対応しております。また、町へ苦情・要望等があれば県へ伝えております。歩道整備や道路修繕については、早期に改善するよう県へ要望してまいります。	建設課
		4. SDGsの取り組みについて	本町におけるSDGsへの取り組みはどのような状況か、伺います。	町長	本町のSDGsへの取組としましては、総合計画後期基本計画にSDGsで掲げる17の目標について掲げたところでもあります。他にも、町広報誌ではその内容に関連するSDGsのアイコンを表示することで、町民にSDGsを身近に感じてもらうことなどに取り組んでいるところです。	企画財政課
8	棚原 哲也	1. 津波避難場所の確保について	海岸線から近く、標高の低い集落等に町民、観光客の皆様の生命や身体の安全を守るための一時避難施設の確保が必要不可欠である。近年、沖縄本島北西海岸を震源とする地震が多発している。本町においては行政による防災対策として海拔が低く、標高の高い避難所まで距離がある海沿いの集落、字イーフ及び奥武島に高所津波避難のタワーの建設を急ぐ必要がある。今後の取組方針を伺う。	町長	イーフ地区については、民間施設を一時避難場所として活用することで対応したいと考えておりますが、奥武島については、高層の建物がないため、津波避難タワーの建設ができないかどうか検討してまいります。	総務課
		2. イーフビーチ南側海岸に建設されているトイレ、他構築物について	当該、構築物、トイレ及び三階建てのタワーは、地域で助け合う共助の考え方で民間業者が建築した建物だと思うが、数年前の大型台風の襲来時に多量の砂の吹込みにより、使用不可能な状態で放置されている。行政として現状を打開する策を示す必要があると思うが、どう考えるか伺う。	町長	三階建て建物とトイレについては、封鎖され使用できない状況となっておりますが、民間業者が設置しておりますので、今後の対応については、設置業者の意向を尊重したいと考えております。	総務課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
5	宇江原 総清	1.鳥島射爆撃場と政治	<p>11月13日の琉球新報は「州都ヘルソン奪還、ロ打撃」と報道。しかし、アングロサクソンのアメリカやイギリスが自国経済をこれ以上犠牲にしてまで支援を続けられるのか。私は戦争の長期化を予想。他方、「台湾有事」に備えて日米台の軍事演習が熱を帯びハイになっている。岸信夫や高市早苗が言う「前線」だ。</p> <p>政党上においても太平洋戦争前の大政翼賛会に酷似してきた。戦争前夜を感じる。中国の習近平は「台湾併合」を世界に謳う。琉球孤島へのミサイルの配備や予定は沖縄が再び戦争の捨て石となる。これは現実になるだろう。日米の戦争演習が激化するのに伴い、鳥島射爆撃場における劣化ウラン弾等の実射訓練は激しくなる事が想定される。町長に伺う。</p> <p>(1)ジョン・ミッチェルが沖縄タイムスに掲載した鳥島の放射性物質汚染について、「関係機関に照会しているが、確認できていない」と答弁を繰り返し逃げている。アメリカの公文書を否定しているのか。</p> <p>(2)「国防は国の専権事項」と他人事のようにならざるを得ない。町長として町民の命と健康を守る手段をとるべきではないか。</p> <p>(3)「劣化ウラン弾による人体影響はない」としているがその根拠は。</p>	町長	<p>(1) 公文書につきましては、関係機関に事実関係を照会しておりますが、現時点において確認はできておりません。また、軍転協をとおして入手できるよう県へ要請も行っておりますので、引き続き公的機関から入手できるよう努めてまいります。</p> <p>(2) (3) 国は、平成9年から平成14年に実施した鳥島並びに久米島の陸域及び周辺海域における環境調査の結果、劣化ウランの影響は認められないことが確認されたとして、自然環境や住民の健康への影響がないと町及び町民に対して報告を行っております。また、平成15年以降は、久米島の陸域で放射能調査を行っておりますが、人体に影響を与える結果は出ておりません。</p>	総務課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2.バーデハウスについて	<p>バーデハウスは株式会社オーランドを設立。現在は9千万円の負債をし、閉館した。町長が副町長の時、社長として就任した事実がある。町長に伺う。</p> <p>(1) 閉館となった経緯と指定管理案に関する経過</p> <p>(2) 令和元年5月31日の「指定管理案に関する経過資料」に基づき、</p> <p>①平成30年6月4日に当時の町長がパチンコ業の商事を訪問しているが誰と会ったか。その理由。</p> <p>②「県外株主訪問京都」と記録がある。当時の桃原副町長と商工観光課長訪問となっているが何のために誰と会ったのか。</p> <p>(3) 県外企業のパチンコ業商事会社に9千万円の負債を土地賃借30年間で一括払いとすると約束。借用させるとした土地の面積は何坪か。</p>	町長	<p>(1) バーデハウス閉館の経緯は、極度の経営不振、塩分に起因する施設劣化や設備の損傷が激しいことに加え、大規模な改修には多額の費用を要することから、安定的な営業が困難であるとの結論に至り一時閉館しました。指定管理案に関する経緯につきましては、閉館以前よりバーデハウスの経営状況の改善に向けて検討している中、平成30年4月頃よりバーデハウス等の運営について県外企業より提案があり、公募が前提の上で、平成31年4月までの間に計8回の意見交換を行っております。</p> <p>(2)</p> <p>①平成30年6月4日の訪問は、4月に表敬を受けたこともあり、東京での関係先回りの一つとして、商工観光課長と担当者が随行し、会社訪問を行っております。社長ほか数名と面談したと聞いております。</p>	商工観光課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
					<p>②京都在住の株主に、オーランドの経営状況や施設の劣化状況、今後は新たな民間提案の導入を視野に入れた施設運営を進めたい旨など、現状と今後の町の考え方をお伝えするために訪問しております。</p> <p>③土地の賃借等につきましては、意見交換の中で提案があったもので、約束したものではありません。提案後に詳細な意見交換を行っておりませんので、面積については算定しておりません。</p>	

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3.真泊の避難道路について	(1) 本件避難道路工事に一括交付金で7千400万円の公示をした。結果は3千万円の工事施行で避難道路途中で打ち切った。その理由を伺う。 (2) 真泊の人達は大きい津波が来た場合、どこに、どう逃げればよいか。	町長	(1) 当該地区が平成26年11月に土砂災害警戒区域の指定や平成31年3月に土砂災害特別警戒区域に指定されていることからその後の整備は実施しておりません。 (2) 真泊地区の背後地が土砂災害特別警戒区域となっていることから、県道89号線を利用し、赤平頂上付近へ避難するルートが望ましいと考えております。	総務課
3	富永 肇	1.離島留学制度及びじんぶん館について	2014年久米島高校魅力化がスタートし、離島留学制度に取り組んでやく10年を迎えようとしています。これまで離島留学制度について評価、効果の検証は行ったか伺う。また、じんぶん館の施設状況(経年劣化)と住環境の課題はあるか伺います。	町長	離島留学制度について評価、効果の検証を行ったことはありませんが、久米島高校の魅力化と発展を考える会において、取組状況等について関係者から意見をいただきながら改善に努めております。 じんぶん館の施設状況につきましては、経年劣化等による雨漏れなど細かな課題は多々ありますが、速やかに対処するよう努めております。	企画財政課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2. イベント、行事及びスポーツ大会、キャンプについて	<p>10月に入り町内イベントの開催が活発になり、島全体が動き始めたと感じます。経済効果や町民の活性化に大きく影響しています。コロナウイルスの終息は見えない状況にありますが、イベントをどのように取り組むか伺います。</p> <p>(1) 今後、予定されているイベントは開催していくか。</p> <p>(2) イベント後の島内の感染者状況は。</p> <p>(3) 楽天キャンプや、その他スポーツキャンプ、スポーツ大会開催の状況は。</p> <p>(4) 学校行事の状況を伺います。</p>	教育長	<p>(1) 新型コロナウイルスの状況次第ではありますが、感染対策をとりながらイベントは実施できるよう取り組んでまいります。</p> <p>(2) イベント後の感染者の状況につきましては、感染者の把握方法が変更になったことにより把握しづらくなっていますが、イベント後に感染者が増えたという情報はありません。</p> <p>(3) 楽天キャンプにつきましては、2軍の一次キャンプが2月1日から実施することが決定しております。その他、12月下旬には、昨年に引き続きリトルシニア大会の開催、1月、2月の中旬にはパークゴルフ大会の開催、2月以降に大学野球等の合宿が予定されております。</p> <p>(4) 学校においてはこれまで同様、学校における感染拡大防止と学校教育活動の継続の両立を基本とし、必要な感染症対策に取り組んでおります。修学旅行も含めた各学校行事においては、必要な対策をとり工夫して実施しております。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課 ・総務課 ・商工観光課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3.風の帰る森について	<p>風の帰る森プロジェクトの現状について伺う。</p> <p>(1) 現在、指定管理に向け公募されていますが応募状況は。</p> <p>(2) 周辺整備事業は完了と伺っていますが、今後の施設全体の活用方法と方針を伺います。</p> <p>(3) 風森の施設を見たことがないという町民が結構いると聞きます。町民が気軽に足を運べるような仕組み作りが必要ではないか伺います。</p>	町長	<p>(1) 令和4年8月に風の帰る森交流施設の指定管理者募集を行い、1社の応募がありました。11月に行った審査では、応募団体の総合評価点が最低基準を満たすことができなかつたため、不選定となっております。今後については仕様書を見直し、再公募を行ってまいります。</p> <p>(2) 施設全体の活用方法については、子どもたちの交流の場や保養事業等を目的とする本交流施設を中心に活用していく方針です。新たな管理者が提案する事業内容を審査し、各世代が協働で子どもたちに関わりながら持続可能な未来を創造できる取り組みを行ってまいります。</p> <p>(3) 風の帰る森交流施設は学童や宿泊事業を展開しておりますが、町民も利用できる図書室やカフェも運営しております。絵本の読み聞かせ等のイベントも定期的に開催しておりますので、多くの町民に利用していただけるよう周知方法について、指定管理者と検討してまいります。</p>	プロジェクト推進課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
10	真栄平建正	1.新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について	<p>(1)久米島町プレミアム商品券について 予算計上の算定基準は。全住民が利用可能か伺う。 (2)臨時交付金事業が終了した場合、単独事業として継続する事業数と内容について伺う。</p>	町長	<p>(1)プレミアム商品券の予算計上の算定基準ですが、令和3年度に実施した地域商品券と同額が配分されております。プレミアム商品券は、購入となりますので当初、全住民の利用は想定はしておりませんでした。しかし、物価高騰などの影響もあいまって、販売開始後数日間で完売したことから、全住民が利用できるよう第2段の発売について検討し10月末の補正予算にて計上したところです。</p> <p>(2)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルスの感染拡大防止や、感染拡大の影響を受けている地域経済・住民生活の支援、事業継続や雇用維持等への対応に加え「新しい生活様式」を踏まえた地域経済活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環を図ることを目的としております。社会情勢に応じて新たな制度が創設されるか予測ができませんが、できるだけ地域経済の再生に向けて取り組めるよう財源を確保し、必要な施策を実施していきたいと考えております。</p>	<p>(1)商工観光課 (2)企画財政課</p>

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2.産業振興について	<p>(1)化学肥料の高騰支援の支援条件とする化学肥料の削減に対する推進策を伺う。</p> <p>(2)ハーベスターについて</p> <p>①他地域の単価と単価差の理由は</p> <p>②単価差解消の対策を伺う</p> <p>(3)道路整備について</p> <p>①真謝マンドー原について、要望陳情の内容について伺う</p> <p>②宇江城城址線について、採択の経緯、要望陳情の内容及び現道と道路構造の差異について伺う</p> <p>(4)町道真泊1号線(泊～真泊)について</p> <p>①改修工事計画は</p> <p>②劣化の激しい箇所への修復計画について伺う</p>	町長	<p>(1)本町でも補助を行っております堆肥や緑肥、土壌改良剤の利用もさらに推進して、化学肥料の削減を図ってまいります。</p> <p>(2)ハーベスターについて</p> <p>①他地域の単価は本島南部地域がトンあたり5,500円～6,000円、本島北部地域は5,000円、宮古は4,900円、南大東は2,750円、北大東は3,300円、本島中部は坪あたり110円となっております。単価差の理由としては他地域単価はばらばらで統一されておらず、各生産法人、協議会で決定しており、本町においてもさとうきび協議会、久米島開発組合、生産法人で協議し合意の上で6,000円と決定しております。</p> <p>②単価差の解消については、各地域面積、収量、土地の状況等実情がばらばらで、それぞれの実情に応じて、単価を決定しています。今後も農地の集積化及び集約化を行うことで、解消できるよう検討してまいります。</p>	<p>(1)・(2)産業振興課</p> <p>(3)・(4)建設課</p>

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
					<p>ます。</p> <p>(3) ①真謝マンドー原の陳情内容については理解しております。補助事業採択、用地取得及び財源確保が難しいため、整備は厳しい状況ではありますが、引き続き検討してまいります。</p> <p>②宇江城城址線の採択については、対面通行を可能とすることで交通の利便性を図り、観光及び民生安定に寄与する目的で整備しております。なお、地域からの陳情等はありません。現道との差異については、最小車道幅員3mを全延長4mとし、両側に歩行者の安全確保のため1.25mの路肩を設けております。</p> <p>(4) ①改修計画は現在ありませんが、路面状況が悪いため、補助事業採択に努めてまいります。</p> <p>②劣化により通行に支障がある箇所は、修復に努めてまいります。</p>	

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3.住民サービス向上について	<p>(1)バス停について</p> <p>①バス停の数と屋根付きバス停の数は</p> <p>②バス停の数、質について見解を伺う</p> <p>③ホタルドームバス停の進捗状況を伺う</p> <p>(2)ワンストップ窓口について</p> <p>①死亡手続きに関連する担当者数は</p> <p>②出生手続きに関連する担当者数は</p> <p>③死亡出生で行政外で生じる手続きの種類把握は</p> <p>④その他手続きで複数課にまたがる手続きは</p> <p>⑤住民の利便性向上から見解を伺う</p>	町長	<p>(1)</p> <p>①町内のバス停は90箇所あり、うち屋根付きのバス停は9箇所です。</p> <p>②バス停の数や質につきましては、当初設置から人口や社会状況等も変化してきておりますので課題があると認識しております。</p> <p>③ホタルドームへのバス停の設置の進捗につきましては、設置することについて方針は決まっておりますが、設置場所やダイヤの調整等に時間を要しております。</p> <p>(2)</p> <p>①②死亡及び出生届の担当者は2名です。</p> <p>③死亡及び出生で行政外で生じる手続きに関しましては、銀行口座や保険等をはじめとした各種契約関係が多くを占めているものと推察します。</p> <p>④出生や死亡、転出等の届があった場合は、福祉関係、税関係、犬登録に該当する方は、システム上で</p>	<p>(1)商工観光課</p> <p>(2)町民課</p>

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
					<p>チェックやコメントが入りますので、関係する課へ案内しております。また、税や上下水道料金、給食費等をはじめとした公共料金の滞納状況も確認しており、適宜関係課へ案内しております。</p> <p>⑤住民の利便性の向上としまして、必要な行政手続きの簡素化やオンライン化があげられます。若者から高齢者まで誰もが分かり易く利用しやすい窓口となるよう、関係課連携し対応してまいります。</p>	

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
7	新垣 幸子	1.ウミガメと漁業の共存について	<p>町は8月30日に第1回ウミガメの対策協議会を開催していますが、その後の状況について4点伺う。</p> <p>(1)前回の再質問の際、「今後のウミガメの個体数調査とアマモ等の状況調査をする予定」であるとのことでしたが、進捗状況について伺う。</p> <p>(2)専門部会を設置して、今後の具体的な対策を議論してほしいが、第2回はいつ頃開催されますか。</p> <p>(3)専門家のどのような助言がありましたか。</p> <p>(4)今後、この課題についてどのように対応しますか。</p>	町長	<p>(1) 現在久米島漁協でドローンを活用した個体数調査を実施中で、これまでに2回調査を行っており、今後も引き続き調査を実施してまいります。</p> <p>(2) 第2回対策協議会については、個体数調査等を行い具体的な対策案が検討できる段階で実施してまいります。</p> <p>(3) 今回の問題の背景にあるのはアオウミガメの急増であり、根本的な解決方法としては個体数管理が必要との助言を受けております。八重山地域ではドローンを活用して調査を実施しており、個体数管理についてその可能性が議論されています。アオウミガメは基本的に同じ藻場を繰り返し利用する習性があるとのことなので、各藻場における個体数を把握できれば具体的な対策が検討できるものと思われまます。</p> <p>(4) 引き続き久米島漁協や専門家と協力して調査等を実施し具体的な共存対策を講じてまいります。</p>	産業振興課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2.松くい虫の被害について	<p>令和3年度から被害がさらに拡大しています。5点伺います。</p> <p>(1)被害状況と具体的な対策について。</p> <p>(2)希少野生動物との兼合いでの対策の課題について。</p> <p>(3)国や県からの予算及びどのような指導、助言を受けましたか。</p> <p>(4)対策のための人材確保をどのように行いますか。</p> <p>(5)今後、森のメンテナンスを行うため、森林組合の設置が必要だと考えますが、見解を伺う。</p>	町長	<p>(1)松くい虫の被害につきましては、昨年より、さらに深刻な状況となっており、11月から枯死木の伐倒作業を開始し、12月以降に薬剤による樹幹注入での予防対策に取り組む予定です。次年度以降の被害の拡大をできるだけ最小限に食い止められるよう、危機感を持って対応してまいります。</p> <p>(2)被害箇所にはラムサール条約登録湿地やキクザトサワヘビの生息保護区があることから、防除方法は慎重に検討していかなければなりませんので、環境省や県自然保護課からも意見をいただき、自然環境に十分に配慮したうえで対策に取り組んでまいります。</p> <p>(3)今年度の県からの補助金は499万9千円で、さらなる追加予算の確保に向けて、調整を進めております。また、指導、助言につきましても被害地域のエリア分けを行い、優先順位を決めて対策を実施することによ</p>	環境保全課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
					<p>り、作業の効率化や予算の効果的活用の助言をいただき、防除対策に取り組んでおります。11月30日には、沖縄県農林水産部長に対し、次年度以降の防除対策に係る予算面、技術面での継続的な支援の要請を行いました。</p> <p>(4) 被害の長期化が予想されることから、町内で防除対策に従事する人材の確保は重要な課題となります。今年度も町内にて伐倒作業を行う北部森林組合から町内業者への防除作業の講習を行い、技術向上及び、安全対策の徹底を図り、町内での人材育成に取り組んでまいります。</p> <p>(5) 防除対策と並行し、造林作業等の森林のメンテナンスは計画的に取り組む必要があり、森林組合の設置は不可欠なものでありますので、他市町村での設置状況や運営状況も参考にしながら組織づくりを検討してまいります。</p>	

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		3. 公立久米島病院の敷地内の管理について	<p>当町の医療の中核を担う公立久米島病院の敷地には、重要なヘリポートがあり、その周辺や庭の管理体制を構築していただきたく、2点伺う。</p> <p>(1) ボランティア団体と委託業者を組み合わせ、年間を通して草刈り作業ができる体制を強く要望したいですが見解を伺う。</p> <p>(2) 公立久米島病院や離島医療組合との連携について伺う。</p>	町長	<p>(1) 公立久米島病院の管理に関する協定書第7条により、病院の施設及び設備の維持管理は指定管理者の行う業務となっているため、地域医療振興協会と協議してまいります。</p> <p>(2) 沖縄県、町、地域医療振興協会、沖縄地域医療支援センター、公立久米島病院の5者で構成される「公立久米島病院管理運営協議会」を定期的（年4回）に開催して情報交換、課題の共有を常に図っています。</p>	福祉課
		4. 生理の貧困について	<p>県内の大学の学生で作るチームによる調査で回答者の47.5%が、トイレットペーパーなど生理用品以外のもので代用したことがあると回答。コロナ禍で経済的に困窮する人が増え、問題がより深刻化したことが伝えられました。3点伺う。</p> <p>(1) 生徒や養護教諭にアンケートを実施してはどうか、見解を伺う。</p> <p>(2) トイレットペーパーと同様にトイレに生理用品を設置することが望ましいが、見解を伺う。</p> <p>(3) 生理用品の予算化について。</p>	教育長	<p>(1) については、各学校を対象にアンケートを実施しております。</p> <p>(2) については、困っている児童生徒が気兼ねなく生理用品を使用できるように、トイレへの設置についても検討するように教育委員会から学校へ通知し、判断は各学校にまかせております。</p> <p>(3) については、無償で生理用品の提供及び補充してくれる寄付団体の案内を年に数回行っており、3校が利用しています。その他3校が企業の無償提供事業を利用しています。また現在も、生理用品に特化してはいませんが、学校予算での購入も可能となっております。</p>	<p>・教育課</p> <p>・福祉課</p>

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
11	東江 浩明	1.児童生徒在籍数減少に伴う小学校統廃合について	(1)各校舎の老朽化調査報告及び現状改修工事校舎の進捗状況について伺う。 (2)閉校後に備えた施設跡地利活用問題について、対応策があるか伺う。	教育長	(1)「久米島町学校施設等長寿命化計画」策定時に劣化状況評価を行い、現在は、耐震改修を早急に進めているところであります。 (2)閉校となった場合の跡地活用につきましては、町の方針や地域の意見等を踏まえ検討していくことになると考えております。	・教育課 ・企画財政課
		2.堆肥センターの現在の状況と今後の活動体制について	(1)指定管理業者体制への移行業務等内容について伺う。 (2)今後の基腐病対策並びに久米島土壌菌活用実験事業の継続について	町長	(1)業務委託業者への移行業務は、堆肥の製造および販売に関する業務、堆肥センターの維持管理に関する業務を令和5年4月1日から令和8年3月31日までの委託契約を予定しております。 (2)かんしょの基腐病については、平成30年、令和元年と本町でも各地で発生し、生産量が大幅に減少したことから、関係機関協力のもと、苗の消毒や土壌の殺菌、県から提供される優良種苗を活用し、現在は圃場全体のわずかな発生で抑えられております。また、土壌菌の活用についても、基腐病には効果のある対策と考えており、今後も様々な対策法を検討してまいります。	産業振興課
4	赤嶺 秀徳	1.漁港整備について	町管理に係る漁港整備について、先の議会での一般質問の答弁で令和4年度の事業計画はない。との答弁があり、漁港整備計画について令和5年度からの5か年計画を策定して整備に取り組んでいくとのことでした。整備計画は策定されているか伺います。	町長	令和5年度からの漁港整備計画については、今年度内で整備要望等の意見交換を行い計画を策定する予定となっております。	建設課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
		2. 予算について	<p>報道によると令和5年度の県予算が200億円のマイナスであるとの報道がある。2点伺う。</p> <p>(1) 本町における予算の確保は充分か</p> <p>(2) 減額された場合の対策はどの様に考えるか町長の見解を伺う</p>	町長	<p>(1) 沖縄関連予算につきましては、国において年明けに国会で審議されていく予定です。沖縄関連予算の減額が本町にどのような影響があるのか見通せない状況ではありますが、町民サービスに支障のないよう努めてまいります。</p> <p>(2) 本町への影響がどの程度あるのかを見極め、町民生活に支障があることや本町で計画している整備等に影響があれば県や国に対して強く要請してまいります。</p>	企画財政課
		3. 横領事案について	<p>平成28年に本町で発生した横領事案については既に刑期も終え社会復帰をしていると思うが4点伺う。</p> <p>(1) 所在の確認は取れているか</p> <p>(2) 返済金の徴収はされているか</p> <p>(3) 課長が変わり事務引継ぎの方法は如何になしたか</p> <p>(4) 今後、どのようにして事案を解決していくのか</p>	町長	<p>(1) 所在の確認は取れておりません</p> <p>(2) 損害賠償金については、令和元年の預金差押え以降回収しておりません</p> <p>(3) これまでの関係書類を基に事務引継ぎを行っております。</p> <p>(4) 10月に前総務課長・担当課長が顧問弁護士を訪ね今後の対応について相談しており、回収に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p>	総務課
		4. 空調設備について	<p>小・中学校の特別教室への冷房施設の設置の可否について伺う</p>	教育長	<p>現在、各特別教室の空調設備未設置箇所の確認、当該教室に必要な空調設備の容量調査まで完了しており、学校の要望に応じて、常に窓を閉めて利用することが想定される音楽室、視聴覚教室、パソコン室等の整備を随時進めていけるよう取り組んでまいります。</p>	教育課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
9	喜久里 猛	1.千歳橋～小港橋間の間知ブロックと道路の改修について	この場所は埋め立てである事から、間知ブロックのずれや、道路の陥没がみられる。多額の費用が見込まれることから、今から準備する必要がないか、また、小港橋入り口の砂州の浚渫(しゅんせつ)が必要ではないか。	町長	ご質問の箇所につきましては、ご指摘のとおり状況となっておりますので、補助事業で改修できないか検討してまいります。なお、道路及び河川等に支障があれば修繕で対応してまいります。	建設課
		2.阿里地区歩道について	自衛隊官舎からバイパス間の歩道は雨が連続と、湧水が一週間くらい続き歩行者がすべっている。去年、草刈り作業をしてよくなっているが、より安全に歩行できるよう暗渠排水を含めた改修工事が必要ではないか。	町長	当該地域の歩道については去る6月に苔等の洗浄作業を行い改善に努めておりますが、常時湧水があり滑りやすい箇所があります。現在、改善補修に向け調整を行っており、調整が整い次第工事を行います。	建設課
		3.漁民及び釣り客の釣果物の割り当てについて	国内はもとより外国からも久米島周辺の漁場は人気があり、漁民の収入源になっている。しかしながら、本マグロ等については県単位での割り当てになっている。承知のとおりマグロは台湾あたりから北上し、石垣、宮古を通り久米島近海による。あの地区ははえ縄が主流なので、久米島の漁民または観光客が釣れない状況がままある。県単位ではなく、漁協単位に法改正できないか伺う。	町長	本マグロ(クロマグロ)は沖縄県資源管理方針にて県内のクロマグロ漁獲枠が定められており、県単位となっております。漁協単位への改正の可能性について沖縄県水産課に問い合わせたところ、「漁協単位で割り当てするには、県内の漁業団体等で漁獲枠配分の協議を行い、各々から合意を得た上で、県資源管理方針を改正する必要がある。」とのことでありますので、今後は、久米島漁協の意向を尊重しながら連携して関係機関と調整を行ってまいります。	産業振興課

席番	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
1	喜久村 等	1.支援事業について	<p>本町での令和4年度夏植えに対し、さとうきび生産性向上緊急支援事業、地力増進対策及び肥培管理対策の事業について伺う。</p> <p>(1) 事業内容の説明をお願いします。</p> <p>(2) 数人の生産農家の申し込みがあるにも関わらず、取り残された件について原因は何か。</p> <p>(3) 鶏糞支援事業について伺う。</p>	町長	<p>(1) 本事業は本町のさとうきびの単収向上や増産を目的とした土作りを初め、適期防除作業や肥培管理を支援するための事業となっております。</p> <p>(2) 堆肥センターにおける夏場の堆肥申込量が、堆肥製造量を上回ったことで、さとうきび生産農家以外ですでに注文のあった農家を優先したため、一部のさとうきび農家で供給ができず、沖縄本島内から堆肥を購入して納入するまでに時間が掛かったことが、今回の原因となっております。</p> <p>(3) 鶏ふん支援事業もこのさとうきび生産性向上緊急支援事業の1つで、さとうきびの単収向上や増産を目的とした土作りを初め、地力向上や肥培管理を支援するための事業となっております。</p>	産業振興課
		2.本庄池について	<p>本町での、今後の本庄池の使用計画を伺う。</p>	町長	<p>本庄池については、給水施設の貯水池としての利用を考えており、補助事業採択に向け取り組んでおります。</p> <p>給水施設の具体的な利用形態については、受益者と意見交換を行い決定したいと考えております。</p>	建設課